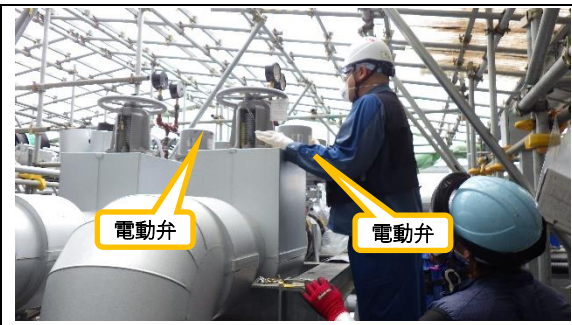



ALPS 処理水希釈放出設備 現地確認結果 報告書(概要)

確認年月日	令和5年9月27日(水)	確認目的	海洋放出終了後のALPS処理水希釈放出設備点検状況の確認	
確認箇所	多核種除去設備等処理水移送配管、K4タンクエリア			
確認設備	<input checked="" type="checkbox"/> 測定・確認用設備	<input checked="" type="checkbox"/> 移送設備	<input type="checkbox"/> 希釈設備	<input type="checkbox"/> その他
確認結果	<p>第1回目の放出終了後はALPS処理水希釈放出設備の点検が行われている。</p> <p>前回(9月25日)に引き続き、初回放出の対象となったK4タンクエリアB群の電動弁(MO弁)の点検作業(シートパス※の確認)の状況を確認した。</p> <p>また、9月6日にALPS処理水移送配管において、屋外ベント弁フランジ部の漏えい警報(原因は雨水の浸入であり、処理水の漏えいは無し)が発生したことの対策として実施している類似箇所の調査状況を確認した。</p> <p>【電動弁の点検作業の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 点検対象の電動弁は、サンプルタンク循環払出一次弁及び二次弁であった。 シートパスの確認は、確認対象の電動弁を「全閉」にして上流側から圧力をかけて、一定時間(10分間)、ドレン弁からの水漏れの状況及び圧力の変化状況を確認することによって行われた。(写真1) 一次弁及び二次弁ともに、ドレン弁からの水漏れはなく、圧力も変化しなかったことから、「シートパス無」と判断された。 <p>※シートパス:バルブの開閉部に異物の挟み込みや摩耗等が発生し、水漏れを完全に止めることができなくなる事象。</p> <p>【ALPS処理水希釈放出設備移送配管ベント弁の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ベント弁防水カバー合わせ面等には、コーキング材の材質及び厚さを改善のうえ、新たなコーキング処理が施されていた。また、ベント弁防水カバーの外側は、ビニールシートで養生されていた。(写真2) 			
			<p>(写真1) 電動弁シートパス確認作業の状況</p>	<p>(写真2) ベント弁防水カバーのビニールシート養生</p>